



まなびい掲示板

▶菊づくり教室(全5回)

約5ヵ月間かけて、じっくりと菊づくりに取り組めます。植え替えの仕方や、花をきれいに咲かせるコツなどについて学びます。初めての方にも、分かりやすく指導します。あなたも、大輪の花を咲かせてみませんか。

- とき
- ①5月21日(月) ②6月18日(月)
 - ③7月6日(金) ④8月3日(金)
 - ⑤10月26日(金)

ところ 講師宅(城内小路)
※初回は、午後1時30分までに総合センター前に集合してください。

内容 押し芽の仕方や、鉢の植え替えの方法について指導します。作品は10月に開催される町民まつりの文化展に出展します。

講師 大上幸悦さん

対象 成人(定員15人)

参加料 材料代実費(1,000円程度)

持ち物 移植ベラ、筆記用具



※申し込み・問い合わせは、葛巻町公民館(役場内線164)まで。

町生涯学習推進本部が開設している「町民まなびい学園」は、子どもから高齢者までの誰もが気軽に参加し、楽しく学習できるシステムです。講座や教室に参加するとポイントが与えられ、三十ポイント以上取得すると修了が認定されます。平成十八年度末現在で三十ポイント以上取得された十七人に、

学び深めた17人の修了を認定

町民まなびい学園

四月二十八日に行われた町民まなびい学園総合開講式で、部長の中村哲雄町長から修了認定証と記念品が贈られました。修了生の皆さんは、今後、生涯学習サポーターとしての活躍が期待されています。修了を認定された方々は、次のとおりです。(敬称略、順不同)

- 【高校生以下の部】3人
辰柳悠樹(葛巻小五年)、赤坂真奈(葛巻小六年)、深沢優輝(葛巻中三年)
- 【成人の部】14人
服部兼太郎(田代)、佐々木綽(同)、鈴木タケ(平船)、久保ヨシエ(垂柳)、近藤禮子(小田)、渡部コト(田野)、森武右エ門(浦子内)、角口タノ(同)、入月次一(同)、東山崎国雄(茶屋場)、田村タツミ(同)、遠藤勇吉(同)、本宮栄子(江刈)、日向テル子(同)

国際チャレンジデーで一致団結

昨年の様子(葛巻幼稚園の堤防マラソン⑥、社会体育館で開催された長縄跳び大会⑤)



5月30日(水)開催

住民総参加のスポーツイベント「国際チャレンジデー」が今年も開催されます。これは、人口規模がほぼ同じ自治体や地域同士で、十五分以上継続して運動を行った住民の参加率を競い合うというイベントで、敗れた場合は、対戦相手の旗を庁舎のメインポールに一週間掲揚しなければならぬという、ユニークなルールがあります。競技時間は、五月三十日の午前零時から午後九時まで。この日は、自治会や職場、体育施設などで様々なイベントが繰り広げられます。十五分以上運動した

対戦相手はこんな町

長野県喬木村

人口 6,993人
世帯数 2,044世帯
面積 66.62km²
特産品 阿島傘、矢筈コンニャク、いちごワイン
昨年の参加率 71.8%

鹿児島県屋久町

人口 7,032人
世帯数 3,069世帯
面積 242.03km²
特産品 ぼんかん、マンゴー、山芋
昨年の参加率 62.8%

当町が国際チャレンジデーに参加するのは今年で十三回目になります。昨年は、参加率六四・四%(参加人数、五千四百四十三人)で、見事に対戦相手の鹿児島県上屋久町(六〇・四%)に勝利し、十二年連続となる金メダル(六一%以上)を獲得しました。実行委員会では、参加率七五%以上を目標に掲げています。明るい地域づくりのために、地域や職場で一致団結して、みんなで参加しましょう。

目指せ、参加率75パーセント

方は、忘れずに教育委員会事務局(役場内線二七二)へお知らせください。

いきいき子育て② ~子どもが相談したくなる親はどこが違うんだろう~

人は愛され、理解されたがっている存在です。理解されないときの不満がたまるとキレることもあります。突然子どもがキレたとき、本人も親も理由がよく見えず、怒ったり苦しんだりしますが、理由はあるのです。日ごろから相手の話をじっくり聞く、同じ目の高さで考える、深い関心を払う、といった姿勢を親が身につけることで、子どもは

親に愛されている実感を得ることができます。子どもは愛されていると感じるとき、安定した気持ちで問題に立ち向かうことができます。そして、他者や問題を受け入れることができ、大きく成長できるのです。



<参考 文部科学省「家庭教育手帳」>

俳句便り

葛巻俳句会三月定例会より

- 戯れる小鳥の影や春障子 遠藤真沙子(新町)
- 軽やかに跳ねる仔牛や春の土 村木 登(田子)
- 娘のくれし絵手紙に咲く寒椿 外下繁蔵(浦子内)
- 米粒の縦が横かな日脚伸ぶ 福田信博(四日市)
- 巣立ちの日握る手と手のあたたかさ 佐藤 晃(吉ヶ沢)
- 婆一人春の縁側こっくりこ 角口初男(浦子内)
- 握手して別れる駅や春浅し 鈴木きち代(田子)
- 喜寿傘寿揃ひて春の湯治宿 村木みさを(下町)
- 鳥帰る彼方へ目線迷ひなく 遠藤とく(田子)